

1. 調査の概要

(1) 実施日

① 児童 平成29年11月14日

② 保護者 平成29年11月16日～22日

③ 地域 平成29年11月14日～24日

(2) 実施・回収の方法

① 児童 教室で実施・回収

② 保護者 特製封筒に入れ担任を通じ提出

③ 地域 学校協議会の方々

(3) 回収率

① 保護者

単位(%)

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
H29	92.3	95.9	95.6	95.0	87.0	86.6	94.8
H28	87.4	86.8	89.2	87.7	84.5	94.7	83.1
H27	91.5	89.9	91.1	91.2	91.2	91.7	93.6

② 地域

	全体
H29	48.8
H28	51.3
H27	59.0

右表は、肯定率が90%以上の項目を表示

(4) 結果概要の捉え方

① 「肯定派」
…「A. とても思う」「B. 思う」の合計(%)
(表中「肯定」と略称で記載)

② 「満足度が非常に高い」
…肯定率が「80%以上」の項目

③ 「満足度が低い」
…肯定率が「65%未満」の項目

④ 「周知徹底の必要あり」
…「E. わからない」が、「15%以上」の項目

2. 「児童」アンケート結果の特徴

設問数25

(1) 満足度が非常に高い

満足度が非常に高いのは、20項目。以下の表は、肯定率が90%以上の項目。

項目	肯定	内 容	昨年
1(2)	94	授業の内容は、よく分かる。	91
2(2)	93	だれかが学校のきまりを守らないときなど、先生は注意している。	86
3(1)	92	わたしには、楽しみにしている学校行事がある。	86
6(3)	91	わたしは、自分と友達を大切にしている。	新設

(2) 満足度が低い

項目	肯定	内 容	昨年
		該当項目なし	

(3) 周知徹底の必要あり

項目	不明	内 容	昨年
		該当項目なし	

3. 「保護者」アンケート結果の特徴

設問数44

(1) 満足度が非常に高い

満足度が非常に高いのは、33項目。以下の表は、肯定率が90%以上の項目。

項目	肯定	内 容	昨年
2(1)	90	本校では、社会のルールを守ることについて子どもたちに指導が行われている。	86
3(1)	97	子どもたちは、学校行事を楽しみにしている。	96
4(2)	91	校長はリーダーシップを発揮している。	87
5(1)	91	本校の教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	83
8(1)	93	本校は、安全指導や避難訓練などを通して、子どもたちの安全性を高めている。	91
8(3)	91	本校は、災害時の対応を保護者に周知している。	87
9(1)	93	本校の子どもたちは、学校生活が楽しいと感じている。	90
9(2)	92	本校では、学校全体に活気がある。	85
10(2)	90	私も子どもたちに、よくあいさつしている。	89
10(3)	96	私の子どもは、自分と友達を大切にしている。	新設
10(6)	96	私は、子どもに安全に気を付けて生活をさせている。	新設
10(8)	93	私は、子どもと学校のことを話している。	新設

(2) 満足度が低い

項目	肯定	内 容	昨年
2(2)	64	本校では、子どもたちに問題となる行動が少ない。	50
7(5)	60	「さくらの学び舎」の桜丘中学校について、十分な情報提供がされている。	67

(3) 周知徹底の必要あり

項目	不明	内 容	昨年
7(3)	18	本校は、学校協議会や合同学校協議会の活動について、十分な情報が提供されている。	16
7(5)	16	「さくらの学び舎」の桜丘中学校について、十分な情報提供がされている。	14
7(5)	15	「さくらの学び舎」による小・中学校の連携や交流活動が行われている。	13

4. 「地域」アンケート結果の特徴

設問数25

(1) 満足度が非常に高い

満足度が非常に高いのは、17項目。以下の表は、肯定率が90%以上の項目。

項目	肯定	内 容	昨年
2(1)	100	学校行事の内容は、充実している。	96
3(1)	92	学校の重点目標が明確である。	82
3(2)	95	校長はリーダーシップを発揮している。	78
4(1)	90	学校からのお知らせや学校だよりなどにより、学校の様子がよく分かる。	91
4(2)	90	学校公開や道徳授業地区公開講座などで、学校の様子がよく分かる。	71
6(1)	90	学校は、安全・安心な学校づくりを進めている。	75
7(4)	100	私は、桜丘小学校の教育活動に、協力していきたい。	83

(2) 満足度が低い

目	肯定	内 容	昨年
4(5)	54	「さくらの学び舎」の活動について、十分な情報が提供されている。	68
5(3)	46	学校協議会や合同学校協議会がよく役割を果たしている。	53
5(4)	52	学校運営委員会がよく役割を果たしている。	44

(3) 周知徹底の必要あり

項目	不明	内 容	昨年
1(3)	18	学校は、地域に向けて学校の良い点などの情報提をしている。	15
4(4)	21	学校のホームページは、わかりやすい内容になっている。	27
4(5)	15	「さくらの学び舎」の活動について、十分な情報が提供されている。	17
5(2)	15	学校は、地域の活動や行事によく協力している。	15
5(3)	28	学校協議会や合同学校協議会がよく役割を果たしている。	24
5(4)	28	学校運営委員会がよく役割を果たしている。	32

学校関係者評価委員会では、児童・保護者・地域のアンケート結果を受けて、学校に提言しました。その内容を別紙にて報告いたします。

5. 考察

児童

◆6(1)挨拶の項目で、肯定率が更に高まり88%となった。昨年度から重点目標として「気持ちのこもったあいさつを行う」の指導や挨拶運動実施の成果がしっかりと数値にも表れている。
◆3(1)(2)(3)や5(1)(2)の肯定率の高さより、学校生活が充実している児童が多いことが分かる。
◆5(3)桜丘中との交流については、肯定率が増加してきている。引き続き交流の機会を設け、活動を充実させるとともに、周知にも努める。
◆6(5)の「早寝・早起き・朝ご飯」については、肯定率が他と比べて低く、指導の機会を増やしたい。

保護者

◆調査の回収率が90%を超えたが、アンケート調査を行ってから、集計結果の周知までの間が長かった。今年度は、学校だより「花の子」1月号で、速報値を伝え、アンケート集計結果を素早く報告できたことはよかった。
◆44項目の設問中、33項目は、満足度が非常に高い回答を得ている。学校運営全般について評価が高く、教職員や広報活動・情報提供、さらに、学校の安全についても、満足度の高い評価をいただいている。今後も、即時性のある情報提供の継続を望む。
◆2(2)の子どもの問題行動について、改善は見られるものの、依然として問題行動が少なくない。2(1)、2(3)の肯定評価の高まりから、保護者と学校が連携して対応している様子がうかがえる。保護者と学校が連携を深めて相談、対応していくことを更に強めるため、スクールカウンセラーをはじめ関係諸機関の一層の活用を望む。
◆10(1)「私の子どもは、よくあいさつができる。」の肯定率が高まり、学校が重点目標として取り組んでいる「自他の尊重」がよい習慣として定着してきている。引き続き、家庭と連携した改善を望む。
◆今年度は、10(8)「私は、子どもと学校のことを話している」を新設した。保護者の肯定率93%と、児童の「わたしは、家で学校のことを話している」の肯定率79%の間に10ポイント以上の開きがある点を改善項目として取り上げていきたい。

地域

◆1の生活指導や2学校行事、3学校運営について、肯定率の高まりが顕著である。学校の取組や児童への指導の様子にご理解をいただいているからであろう。
◆5(3)(4)の学校協議会や学校運営委員会の役割については、肯定率が低く、「わからない」が依然高い割合である。活動内容の周知を継続していく。
◆7(1)の挨拶については、昨年度より肯定率が25ポイントも増えている。学校内における挨拶の向上傾向が、地域においても発揮されている現れであろう。

学校関係者評価委員会では、結果の特徴について次のように捉えた。